

みなみ ぼう そう

# 南房総

  
第32号  
平成26年5月22日  
議会だより  
発行 千葉県南房総市議会



## 3月定例会レポート

新議員紹介	2p
当初予算審査	6p
補正予算審査	10p
委員会報告	11p
4議員が市政を問う ~一般質問~	14p
こんなまちづくりに期待します	19p
新議会構成	20p



富山剣道スポーツ少年団

# 市議会 3期目がスタート

4月20日に行われた任期満了に伴う市議会議員一般選挙で、20人の新たな議員が決定しました。任期は平成26年4月23日から平成30年4月22日までの4年間です。

## 就任あいさつ

議長

栗原 保博(70) (無現) 産業



この度の、市議会臨時議会におきまして、議長に就任をさせていただきました。身に余る光栄であり、責務の重さに身が引き締まる思いでございます。

本市は、平成18年3月に合併をいたしまして9年目を迎えておるわけですが、財政面での合併の恩恵も残り数年となり、市の財政は、今後大変厳しい状況となります。このような中におきまして、財政の健全化、教育や福祉の充実、少子高齢化対策、防災対策、等々市政の課題は山積しております。

私たちが議会は、市民を代表して、執行部と議論を交わしながら、これら市政の諸課題や、市民生活に直結する政策課題を解決するために有効な政策を推進し、市民の福祉の向上と地域の発展に貢献できるように、常に全力をつくしてまいります。存でございます。

どうか市民のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

議会副議長

鈴木 直一(66) (無現) 福祉



この度の市議会臨時議会におきまして、副議長の要職をお引き受けすることになり、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

市民のみなさまの、安全で安心できるくらしと、活力ある南房総市の実現に向けまして、公正かつ円滑な議会運営に努め、議長とともに議会の機能が十分発揮できるように、全力で頑張る決意でございます。

今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

(議席順、敬称略、年齢は5月22日現在)

阿部美津江(51) (公新) 福祉



平川 幸男(61) (無新) 総務



安田美由貴(34) (共現) 福祉



峯 隆司(53) (無現) 産業





長谷川 博 (66) (無現) 福祉



高木 幹男 (63) (無現) 総務



関 壽夫 (58) (無現) 産業



川崎 慎一 (65) (無現) 総務



飯田 彰一 (63) (無現) 総務



川上 清 (57) (無現) 福祉



寺澤 利郎 (65) (無現) 産業



青木 建二 (41) (無現) 福祉



羽山 和夫 (65) (無現) 総務



青木 正孝 (71) (無現) 福祉



川名 晴作 (67) (無現) 総務



辻 貞夫 (70) (無現) 産業

新しい議会構成は、裏表紙「みてみてここが変わる」に掲載しています。



真木 利幸 (77) (無現) 産業



木曾 貴夫 (61) (無現) 総務

# 3月定例会



## 市長施政方針

南房総市長 石井 裕

平成二十六年当初予算は、市長選挙を控え、骨格予算として編成しました。編成にあたっては、事業の緊急度や投資効果を検討し、厳しい事業選択を行うとともに、より有利な財源の確保に努めました。また、政策的判断を必要とする事業の中でも、切れ目ない事業の継続により効果を期待できる経済対策や協働のまちづくりの経費は計上してあります。

市の財政は交付税などに依存する厳しい財政状況が続いています。また、少子高齢化と人口の減少は、深刻な状況です。合併措置終了後も持続可能な行財政運営を確立するために、行財政運営の効率化と経済基盤の強化に積極的に取り組んでまいります。

市民の皆様が、南房総市に愛着を持って生き生きと暮らし、未来に明るい展望の持てるまちづくりを実現するため、市政運営に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様のご理解とご協力、暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年第1回（3月）定例会が、2月17日から3月12日までの24日間開催され、承認案件1件、条例議案12件、一般議案2件、予算案件16件、人事案件3件、発議案1件を審議しました。採決の結果、すべて原案のとおり可決すべきものと決定しました。今回の議会で決まった主な会計別予算と、議決結果は、次のとおりです。

### 平成26年度 主な会計別予算

会計名	平成26年度予算額①	平成25年度予算額②	増減額①－②
一般会計	221億4,200万円	197億3,006万円	24億1,194万円
国民健康保険特別会計	66億3,969万円	66億780万円	3,189万円
後期高齢者医療特別会計	5億2,759万円	5億166万円	2,593万円
介護保険特別会計	48億1,019万円	47億951万円	1億68万円

# 平成 26 年南房総市議会 第 1 回定例会提出議案議決結果

議案種類	件 名	議決結果	付託委員会
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (財産の取得についての議決の一部変更について)	原案承認 全会一致	予算審査特別
議案第1号	南房総市附属機関設置条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第2号	南房総市幼保一体施設設置条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第3号	南房総市観光インフォメーションセンターの設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決 全会一致	産業
議案第4号	南房総市行政組織条例及び南房総市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第5号	南房総市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第6号	南房総市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第7号	南房総市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数	福祉
議案第8号	南房総市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 賛成多数	福祉
議案第9号	南房総市病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	福祉
議案第10号	南房総市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	産業
議案第11号	契約の変更について (南房総市立富山中学校校舎等解体及び富山小中学校校舎等建設工事(建築工事))	原案可決 全会一致	—
議案第12号	市道路線の変更について	原案可決 全会一致	産業
議案第13号	平成 25 年度南房総市一般会計補正予算(第 8 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第14号	平成 25 年度南房総市国民健康保険特別会計補正予算(第 3 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第15号	平成 25 年度南房総市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第16号	平成 25 年度南房総市介護保険特別会計補正予算(第 2 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第17号	平成 25 年度南房総市水道事業会計補正予算(第 4 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第18号	平成 26 年度南房総市一般会計予算	原案可決 賛成多数	予算審査特別
議案第19号	平成 26 年度南房総市国民健康保険特別会計予算	原案可決 賛成多数	予算審査特別
議案第20号	平成 26 年度南房総市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 賛成多数	予算審査特別
議案第21号	平成 26 年度南房総市介護保険特別会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第22号	平成 26 年度南房総市滝田財産区特別会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第23号	平成 26 年度南房総市北三原財産区特別会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第24号	平成 26 年度南房総市南三原財産区特別会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第25号	平成 26 年度南房総市公共用地取得事業特別会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第26号	平成 26 年度南房総市国保病院事業会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第27号	平成 26 年度南房総市水道事業会計予算	原案可決 全会一致	予算審査特別
議案第28号	南房総市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第29号	南房総市とみうら元気倶楽部の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	総務
議案第30号	平成 25 年度南房総市一般会計補正予算(第 9 号)	原案可決 全会一致	予算審査特別
諮問第1～3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案可決 全会一致	—
発議第1号	南房総市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致	—

一般会計

総額 221億4,200万円



当初予算

平成26年3月4日、5日、予算審査特別委員会を招集し、議長を除く全議員で審査を行いました。

主な質疑・答弁は次のとおりです。

総務委員会所管

○移住・定住者対策事業  
問 空き家バンク事業の実績と登録件数は。

企画政策課長 現在空き家バンクの登録件数は10件で、契約したのは7件です。

○元気倶楽部管理運営事業

問 元気倶楽部の管理運営は今後どうなるのか。

生涯学習課長 元気倶楽部は17時15分に1度閉めさせていただきますが、元気倶楽部と駐車場の鍵を貸し出ししますので、夜間利用は可能です。

ただし、トレーニングループの夜間利用はできなくなります。

○幼保一体化施設整備事業

問 千倉幼保一体化施設整備費の6億1294万円の内訳は。

教育総務課長 1階が保育所、2階が幼稚園となります。2階へ直接上がる階段の整備、

外壁全面の塗装、敷地内への道路整備、幼稚園用プールの建設、屋上の防水、建具の改修、将来避難所を予定している3階の改装、1階中央部分の遊戯室の建設、その他の経費を含め建設費として6億1294万円です。

問 富浦幼保一体化施設整備事業だが、現在の幼稚園、保育所を改

修した場合の費用は。

教育総務課長 幼稚園改修が1億7800万円、保育所が1億800万円、改修中の仮設園舎が約4千万円掛かります。

問 市全体の幼保施設配置の考え方は。

教育長 幼稚園、保育所から小学校への円滑な移行を目指す点から、小学校区で1園を基本と考えます。

問 朝夷小学校校舎改修の6億円は、経費が掛かりすぎではないのか。

市長 設計上は6億円となっておりますが、執行までまだまだ削減余地があると思っておりますので、十分に検討していきます。

○スクールバス運営費

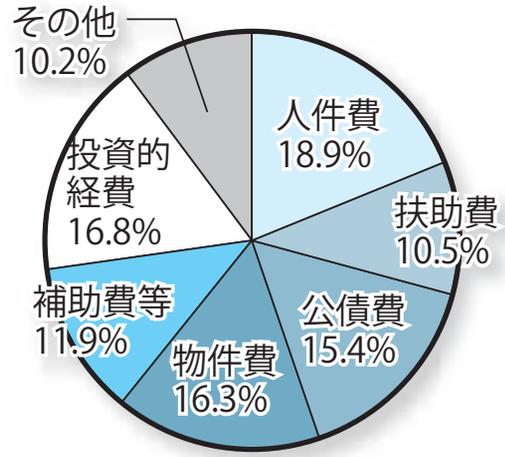
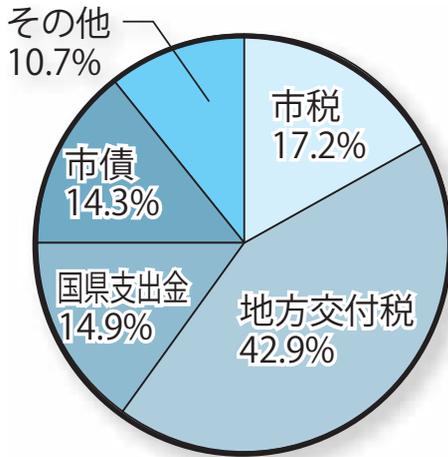
問 運行系統、乗務員、車両の体制は。

教育総務課長 平成25年度は10台ですが、平成26年度はスクールバ



とみうら元気倶楽部

# 平成 26 年度 一般会計予算内訳



## 歳入

市 税	38 億 1,606 万円	市 債	31 億 6,860 万円
地方交付税	95 億円	そ の 他	23 億 6,740 万円
国県支出金	32 億 8,994 万円	合 計	221 億 4,200 万円

## 歳出

人 件 費	41 億 8,076 万円	補 助 費 等	26 億 3,119 万円
扶 助 費	23 億 1,578 万円	投 資 的 経 費	37 億 3,164 万円
公 債 費	34 億 2,154 万円	そ の 他	22 億 5,900 万円
物 件 費	36 億 0,209 万円	合 計	221 億 4,200 万円

## 当初予算

**問** 消防ポンプ車を2台購入するが、どの程度のものか。

**答** 消防ポンプ車には、新しいホースを積み込み、消火栓には、ポンプ車に搭載してあったホースを古い順に配備しています。今後は自主防災組織と消防団からの要望があった分を、極力増やしていきたいと考えています。



軽可搬ポンプ積載車

## 福祉委員会所管

○消防施設費

**問** 不審火が多いが、消防ホースと、消火栓ホースの補充予定は。

**答** 消防防災課長 消防ホースは26年度に各分団へ10本、次年度から段階的に5本ずつ配付します。消防ポンプ車には、新しいホースを積み込み、消火栓には、ポンプ車に搭載してあったホースを古い順に配備しています。今後は自主防災組織と消防団からの要望があった分を、極力増やしていきたいと考えています。

**消防防災課長** 千倉の第2分団、和田の第1分団の19年経過した車両を、同じ大きさの性能を向上させた車両にします。

**問** 狭い道にも入れる小型の消防車も必要では。

**答** 消防防災課長 25年度、富浦に軽可搬ポンプ積載車を配備しました。

○子ども医療費助成事業

**問** 来年度も入通院がゼロ歳児から小学校3年生まで、入院が中学校3年生までだが、館山市は8月から小学校6年生まで通院を拡大する。当市の対応は。

# 当初予算

社会福祉課長 6年生ま

での通院の拡大につきましては、検討していません。

**問** 近隣市でやっているのだから、当市でも検討してほしい。

**保健福祉課長** 現時点での考え方は、多少の負担をさせていただきながら実施をしていけたらよいと考えています。

## 産業委員会所管

### ○観光PR事業

**問** 平成26年度の目玉となる事業は。

**観光プロモーション課長** 新たな事業としては、森林セラピーが3月に認定を受けるので、秋から冬にかけて森林浴を兼ねた新たな観光ツールとして積極的に売り

込んでいきます。

**問** スポーツのまちづくりに関するPRは。

**観光プロモーション課長** 昨年は観光協会主催で「おもてなしの研修会」を実施しました。

集客については、自転車・ウォーキング等のPRを行い、観光協会や教育委員会と相談しながら展開したいと考えています。

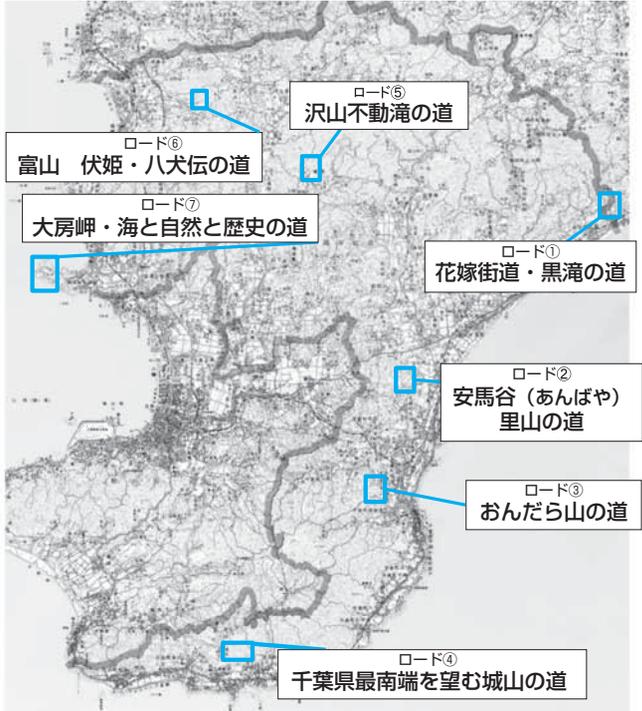
### ○畜産業費

**問** 円安による穀物相場高騰の影響で、酪農業全体で売り上げが7%落ち込んでいるが、その対策はほとんどとされていない。TPP交渉が続く中で、今後の総合的な対策は。

**農林水産課長** TPPの動向もまだ不確定要素があり、国の施策も大きく変わらうとしており、当市でも「第一次産業振興プラン」を構築しています。

喫緊の課題について重点助成をしようというところで、今回の骨格予算では、計上していませんが、今後の補正予算で対応したいと思っています。

畜産については、自給飼料の生産コスト低減・安定供給に向け事業を推進していきたいと思えます。



森林セラピー基地（市内全域）セラピーロード位置図



ちくら港朝市

### ○観光トイレ管理事業

**問** 新設はないとのことだが、千倉漁港周辺に地域づくり協議会からイベント用のトイレが必要との要望がある。設置できないか。

**市長** 漁港区域なので、漁協や関係機関と協議が必要ですが、前向きに考えていきたい

と思います。

## 反対討論

・幼保一体化施設などの普通建設事業費が多く、スクールバスや給食の民間委託に疑問があります。中学教育振興費の当初予算での支出、生きがい活動通所

事業の打ち切りにも反対する。

・スクールバス運転委託、富浦幼保一体化施設整備、元気倶楽部管理運営事業等、中身の見えないところがあるので反対する。

### 賛成討論

4月に市長選挙を控え、骨格予算として編成され、経常的経費のほか、切れ目ない事業展開が期待される事業等が盛り込まれている。将来を見据えたまちづくりや次世代を担う子ども達の教育環境の拡充や地域の安全・安心を図る等、市民の負託に応える予算であるので賛成する。

**採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。**

◎平成26年度国民健康保険特別会計予算

#### ○国民健康保険税

**問** 税額は、前年度の本算定に対しいくらか。また、短期保険証、資格証明書の留め置き件数は。

**保険年金課長** 平成26年度の税額は、1人当たり9万9698円で、3・65%の負担増です。3月1日現在で短期保険証は394世帯、資格証明書は80世帯、合計474世帯です。

### 反対討論

今回の予算案では、医療分は引き上げないということだが、全体で3・65%という引き上げである。

2億1700万円ほどある財調の活用を求めて、反対する。

### 賛成討論

事業運営も厳しい状況の中で、住民の社会保障への期待も高く、予算額は0・5%増となりますが、安定的な国保事業運営が期待できることから、本予算に賛成する。

**採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。**

◎平成26年度後期高齢者医療特別会計予算

#### 問 保険料率と均等割額の前年度との比較は。安定化基金の繰り入れを行う考えはあるか。

**保険年金課長** 平成26年度・27年度の保険料率は、均等割が3万8700円、所得割は、7・43%で0・14%の増です。限度額は57万円です。2万円の増です。

安定化基金は、平成

25年度末残高が約65億円の見込みで、保険料率上昇抑制には活用しないことになっていま

す。

### 反対討論

予算上は5・2%増だが、保険料率が引き上げられる。

県や国に対し財政安定化基金取り崩しによる保険料抑制を求めることを要求し、反対する。

### 賛成討論

運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合組織の加入団体として、必要な予算を計上したものであり、妥当な予算と判断し、本予算に賛成する。

**採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。**

◎平成26年度滝田財産区・北三原財産区・南三原財産区特別会計予算

#### 問 役員の任期、選出方法、具体的な業務は。

**財政課長** 任期4年で、当該財産区に3カ月以上住所を有し、市議会議員の被選挙権を有する人の中から市長が選任し、議会の同意が必要で

す。

**総務部長** 財産の管理、

処分、施設の廃止のみが業務です。

原案どおり可決すべきものと決定しました。

◎平成26年度介護保険特別会計、公共用地取得事業特別会計、国保病院事業会計、水道事業会計予算は質疑はなく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

平成26年度公営企業会計予算

項目		水道事業会計	国保病院事業会計
収	収入	16億 121万円	5億 9,255万円
	支出	15億 2,877万円	5億 9,255万円
資	収入	2億 4,592万円	2,227万円
	支出	4億 918万円	3,262万円



小向浄水場に導入予定の集中監視システム

補正予算

総務部

**問** 七浦小の繰上償還が2億6千万円あるが、この利率は。また、あと何年償還が残っているか。

**財政課長** 借入れ利率は、平均1・7%程度で、最終の償還年度が平成34年度まででした。

市民生活部

**問** 非常備消防費、火災の増加による追加補正1532万円は、当然放火だと思うが、まだ犯人像は絞られてこないのか。

**消防防災課長** 千倉の平磯区、千田区では、自警団等を作り、消防団、安房消防、警察等との協力体制で、パトロール等を行っています。警察から犯人の特定に関する情報は、入ってきていません。

教育委員会

**問** スポーツ交流拠点施設整備事業、4千万円減額だが、今後の事業展開と見通しは。

**市長** 現在検討中で、正式に話せる状況ではありませんが、早い段階で新しい考え方をまとめたいと思います。

**問** 東京オリンピックが2020年に来るが、PRについて市の考えは。

**市長** 3市1町の観光圏の枠組みを使って情報発信していくという話し合いをしており、前向きに考えていきたいと思えます。

◎一般会計補正予算(第9号)

**問** 富山小・白浜小・和田小学校屋内運動場天井等撤去工事がある

が、中学校は実施しないのか。

**教育総務課長** 当初予算で健田小・富浦小学校と丸山中学校を予算計上しています。

◎水道事業会計補正(第4号)

**問** 浄水場の集中監視システムの設備工事は25年度・26年度の事業だが、進捗状況は。

**水道課長** 機器の製造

は予定通りで、3月13日に検査を行います。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第3号)・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)・介護保険特別会計補正予算(第2号)は質疑等はありませんでした。

付託された議案は、原案どおり可決すべきものと決定しました。



撤去予定の富山小体育館天井部分

総務

幼保一体施設  
設置条例を制定

平成26年3月3日、総務委員会を招集し、付託された議案の審査を行いました。

主な質疑・答弁は、次のとおりです。

◎附属機関設置条例の制定

問 この条例を制定する理由は。

総務課長 附属機関は、条例で規定し設置するものですが、本市では、規則や要綱で規定をしている協議会等があることから、条例規定に改正するものです。

◎幼保一体施設設置条例の制定

問 第1条に「幼稚園と保育所とが、連携して、継続かつ一貫した教育及び保育を行うため、幼稚園と保育所の機能を包括した一体的な施設を設置する」と

あるが、旧7町村、同じような方向で進むのか。

教育長 建設時期や民間の意向等、時期は、ずれますが、旧7町村同じような体制で進めたいと考えています。

問 白浜地区も幼保一体を進めるのか。また、その時期は。

教育長 白浜地区も同じ考えです。時期は、相手もあることから、話し合いの途中ですので、確定していません。

◎社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

問 スポーツのまちづくり基本計画では、八束体育館を活用する方向になっていたが、どのような経過で幼保一体施設を優先したのか。

教育長 施設をすべて残すことが前提ではな

く、政策的な考え方や優先度の中で時々に応じて考えていくものだと思います。

総合的に考えた結果、旧八束小跡地に幼保一体施設を建てる判断をしました。

問 体育館を残して幼保一体施設と併せて使えないのか。

教育長 富浦地区には、富浦体育館をはじめ、富浦中学校体育館、富浦小学校体育館があります。

今後も社会体育施設として使用するには、改修費や維持費、駐車場等の整備も必要ですので、幼保一体施設との併用は、難しいと判断しています。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

◎行政組織条例及び南房総市水道事業の設



建設中の三芳こども園

置等に関する条例の一部改正、社会教育委員に関する条例の一部改正、公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正については、質疑等はありませんでした。

付託された議案は、

福 祉

防災会議をさらに強化

平成26年3月3日、福祉委員会を招集し、付託された議案の審査を行いました。

主な質疑・答弁は、次のとおりです。

◎防災会議条例の一部改正

問 「自衛隊の自衛官の内から市長が任命する者」とあるが、今まで自衛隊は防災会議に出ていたのか。

消防防災課長 今までは出ていません。

問 今回の改正で実務上変わる点は。

消防防災課長 東日本大震災の経験から、大規模災害時の自衛隊の活動が、人命救助や復興活動において重要だと再認識し、更なる連携を深めるために、自衛隊の意見を取り入れ、より良い市の防災対策にしていきたいと考えています。

反 対 討 論

自衛隊の非常時における緊急出動は必要だが、日常的な活動の関与については賛同できない。

市の主体的な対応が基本だと思うので、改正する必要はないと考え、反対する。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

◎子ども医療助成に関する条例の一部改正

問 所得制限を設けることで、対象外となるのは、何人か。また、対象外となる所得の境目はいくらか。

社会福祉課長 県の補助要綱に準じた形で、児童手当の所得制限に準拠します。12月診療月時点で、

反 対 討 論

所得制限を超える人は38世帯、55人で、その内小学校3年生以下が37人、4年生以上が18人です。所得制限の限度額は、扶養親族が無い場合には、622万円以上です。

所得制限を設けると、助成を受けられる人とそうでない人との間に境目を設けることになり、境目上にある人との間で平等性が担保されるとは考えにくいため、この議案に反対する。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

◎病院の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定については、質疑等はありませんでした。

付託された議案は、原案どおり可決すべきものと決定しました。



南房総市防災会議の様子

産 業

# 観光インフォメーションセンターを新設

平成26年2月28日、産業委員会を招集し、付託された議案の審査を行いました。

主な質疑・答弁は、次のとおりです。

◎観光インフォメーションセンターの設置及び管理に関する条例の制定

**問** 観光インフォメーションセンターの建設経費は。

**観光プロモーション課長** 建築面積は106.6平方メートルで、12月26日に契約を結び、請負額は2378万円です。現在基礎工事が終わり、設備工事を行っています。

**問** 今後JRの駅にある観光案内所は、どのようにしていくのか。

**観光プロモーション課長** 基本的に案内機能は、道の駅8カ所を主体に実施していく考えです。

が、千倉駅、岩井駅の観光案内所は、残していく方向で考えています。

**問** 案内機能の考え方については、観光協会も同じ方向性なのか。

**観光プロモーション課長** 現在、観光協会が主体となつて検討していますので、市としても連絡を密にし、支援をしていきます。

**問** 観光インフォメーションセンターに市の職員は常駐するのか。

**観光プロモーション課長** 市の直営という形になりますので、市の職員がかかわっていくこととなりますが、常駐するところまでは、決定していません。

**問** 今後外国人観光客の増加が見込まれるが、その対応は。

**観光プロモーション課長** 外国人観光客への対応は、観光協会でも外国語のパンフレットを作成し、集客を進めてい

るところです。南房総市だけではなく、近隣市町と連携を取り、対応していきたいと考えております。

◎水道事業の設置等に関する条例の一部改正、市道路線の変更については、質疑等はありませんでした。

付託された議案は、原案どおり可決すべきものと決定しました。



元気倶楽部隣にできた観光インフォメーションセンター



木曾 貴夫議員

# 震災時の意識を風化させないための取り組みは

## 広報誌による防災意識の啓発、専門家や被災者を招いての防災講習会を開催しています

**問**

取り組みは。

震災後3年間の市の防災・減災対策の

**市長**

ハード事業として、防災行政無線

など各種通信手段の整備、橋りょう、トンネル、のりめん法面などの点検及び補修工事、海岸付近の避難路整備などを実施しています。ソフト

事業では、福祉避難所施設や津波避難ビルなどの各種協定の締結、地域防災計画の修正、防災マップの作成や自主防災組織への補助などを行っています。

**問**

防災訓練、避難訓練の実施状況は。

**市長**

各地区で自主防災組織主催による避難訓練や、職員に対する非常呼集訓練をしています。また震災の教訓を踏まえ、小中学校で登下校時の避難訓練や保護者への引き渡し訓練を行っています。

**問**

相模トラフ沿い最大クラス地震による21・5メートルの津波への対応は。

**市長**

2千年に1回発生する地震に対して、対策を講じることは、

現実性が低いと考えますが、今後発生率が高くなると思われるため、避難訓練の充実や高台への避難路整備などを地域住民と協議しながら進めていきたいと考えています。



整備を進めている防災備蓄

**問**

市の備蓄体制は。

**市長**

住民の2割が3日間過ごせる食料の備蓄を目標に、整備を進めています。今後は、避難所マットや簡易トイレ、オムツ、血圧計など広域避難所で過ごすために必要な備品も充実していきます。現在、道の駅のコンビニ化を進め、災害時に道の駅の機能を活かした防災対策を帰宅困難者対策と含め検討し

**問**

自主防災組織との連携は。

**市長**

災害時に地域のリーダーとして期待できる防災士の資格取得支援などを通じて、自主防災組織の意識向上を図っています。



白浜の津波避難訓練



安田美由貴議員

# 避難路に足元を照らす太陽光で蓄電した灯りを設置してはどうか

## 財政面で困難です

**問** この灯りは1個800円くらいで買えると思う。夜間停電時の避難用に、市で整備して頂きたい。

**市民生活部長** 死者数は元禄地震の想定です。国の機関の結果なので、再検討はしません。

**問** 紙に海拔を印刷し、透明フィルムで両面を保護したものを、各公

**問** 三芳の一時避難場所

### 就学援助

ページに載せているが、載せないのか。

### 教育長

載せませんが、入学説明会で

住宅耐震改修工事への助成をしないか。

### 建設環境部長

現段階では助成する考えはありません。

### 海拔表示

### 問

各避難場所や、公共施設に海拔を表示する考えはないか。

### 市民生活部長

各施設の1階付近に設置を検討します。

### 市民生活部長

すべて屋内を指定することは難しいです。

### 問

台風や寒い時などは、屋内を指定したほうがいいのではないかと。和田は、建物があれば屋内と屋外、両方指定している所もある。千倉でも両方指定できないか。

### 一時避難場所

### 問

一時避難場所は、雨風がしのげる所を選ぶべきではないか。

### 市長

雨風がしのげる所のみを選ぶことは困難です。

### 市民生活部長

台風時は、速やかに広域避難所を開設し、避難誘導します。

### 問

地震の想定が、平成19年度のままです。

### 地域防災計画素案



太陽光で蓄電する灯り(ガーデンソーラーライト)

### 市長

今年度までに避難所看板を321



市役所1階に設置された海拔表示



高木 幹男議員

# 和田・丸山地区学校再編について、「南三原に小学校」の約束は守られるか

## 問

安房農業高等学校（現安房拓心高等学校）は、元県議会議員の笹子藤太氏が私財を投じて誘致した。地元子ども達に高度な学習を与え人材育成

を図ってきた。和田地区は、小学校、中学校、高校との連携を図り教育に力を注いできた。

学校再編検討委員会において丸山地区の委員の発言



南三原小学校

には教育長は何も言わず同調し、和田地区委員の峰金谷地区に小学校建設の声に対しては「全く考えていない」と反対する。中立を守るのが教育長の立場だと考える。戦前から続いている教育を高める思想は住民の心に宿っている。峰金谷地区は朝夷小学校と同じ海抜15メートルにあり、後方には高さ105メートルの峰山があり安心安全な場所だ。学校のない町を作ってしまう事は平等性に欠けると思う。

## 市長

地区の方々の声を私が聞くことに関して、私もいろいろな機会に聞いています。執行部としては最終的には責任

者は私だと考えています。議員の皆さんに議案として提案し、議会の承認も必要になってくると思えます。

## 農林水産業の取り組みと成果は

## 問

茨城県銚田市ほこたは、南房総市と同じように東京から遠い所にある。農業中心の4万人のまちだが、子どもの数が南房総市の3倍くらいいる。同じ不便なところでも農政がしっかりしていれば多くの住民が農業によって所得を上げている。先進地を見習い農林水産業の発展に努力をお願いしたい。

## 市長

市の基幹産業である第一次産業対策としては、国・県の助成と市単独事業を実施し、第一次産業振興プランを策定しているところです。

国の農業農村対策への対応、漁村の再生や地域活性化に向けた事業展開を重点的に行っていきたいと考えています。



市の基幹産業である第一次産業



貞夫議員

# 市一番の課題である、人口減少対策について

## 魅力ある地域づくりを推進します

**問** 仮称『人口減少対策課』の設置を。置することは考えていません。

**市長** 各部署がお互いに情報提供・連携を取りながら、各分野の施策を組み合わせて対応することが有効であると考え、現時点では、新たな部署を設

**防災行政無線で、郷土のメロディーを**

デジタル放送設備完了までには決定したいと思えます

**問** 防災行政無線で、訪れた人には旅情を、市民にはふるさと意識を育む、郷土のメロディーを流す考えはないか。

**市長** チャイムの選曲については、郷土に由来する曲も含め、デジタル放送設備が完了する平成27年3月までには決定したいと考えています。

川市でそれぞれ1件、鋸南町では返還事例なしのことです。

**問** これまでの返還事例は。

**市長** 平成19年度に中山間地域等直接支払事業交付金、今年度、森林整備地域活動支援交付金事業、地籍調査事業負担金を返還しました。

**市内に防犯カメラの設置を**

先行事例等を基に研究していきます

**問** 犯罪抑止効果が期待でき、市民の安心安全を確保するために

主要幹線道路の交差点に、防犯カメラの設置を。

**市長** 広い地域の中で、どこにどれだけ設置することが効果的なのか検証することも必要となりますので、先行事例等を基に、引き続き研究していきます。



防災行政無線親局

**国庫負担金・交付金等の返還の対応について**

チェック体制を改善します

**問** 近隣市町村の現状は。

**市長** 過去10年間で、事例は、館山市、鴨

**問** 合併して8年の間に3件は、異常ではないのか。

**総務部長** 担当者の不注意あるいは理解不足もさることながら、内部のチェック体制等にも不十分な点があったと思われるので、体制の改善などに努めていきたいと考えています。



本庁舎の防犯カメラ



# 追跡 あの一般質問の行方は

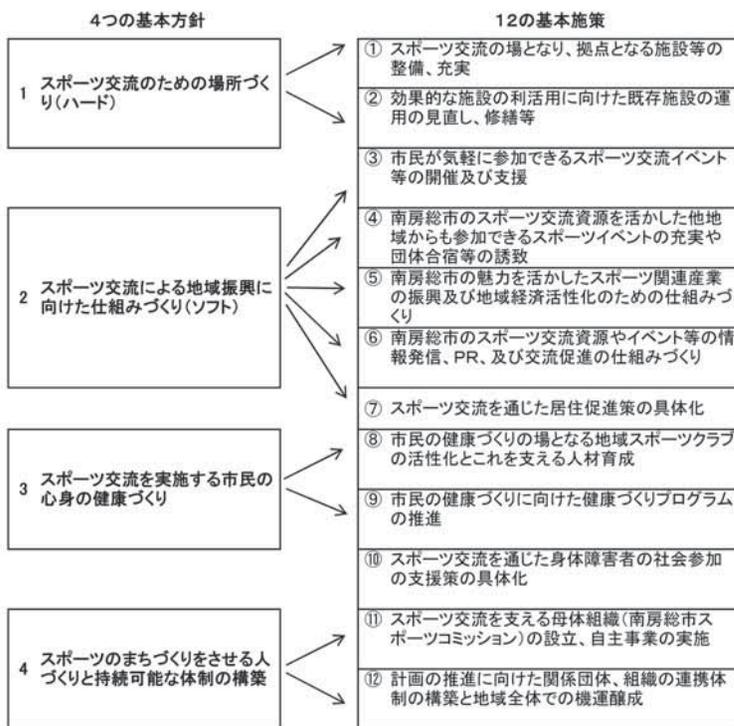
平成 24 年 12 月定例会で行われた一般質問です。  
その質問の一部について、その後の状況をお知らせするコーナーです。

**問** スポーツのまちづくり基本計画について、市としての構想は。

**答** 合宿や大会誘致により、活気あるまちづくり・人づくりを目指します。

**その後** 南房総市の地域資源である温暖な気候や豊かな自然、これまでのスポーツ合宿のノウハウ等を活かしたスポーツによるまちづくりの推進に向けて、平成 25 年 6 月に「南房総市スポーツのまちづくり基本計画」を策定しました。

## スポーツのまちづくり基本計画



**問** 水道用石綿管の改修は、平成 33 年までに改修を行う予定とのことだが、現在までの状況は。

**答** 進捗率は、37%です。平成 24 年末で、16 路線の布設替えが完了します。国庫補助事業の採択に向けて、計画的に取り組んでいきます。

**その後** 25 年度末の進捗率は 38.3%です。単独事業で和田地区 1 路線の布設替えが完了しました。約 15,700m の布設替えが完了し、残りは約 25,300 m になります。26 年度は新たに国庫補助事業が見込めるため、財源を有効に活用し整備に努めたいと思います。



水道用石綿管改修事業



# こんなまちづくりに期待します

## 子どもがのびのびと遊べる環境を



加藤 絵美さん  
(三芳地区)

南房総市に越してきて、早1年が経ちました。自然豊かで地元産の食べ物も豊富で、とても素敵な土地だなあと感じます。

ただ、1年生活してみて感じたことは、子どもが遊べる場が少ないなあ、ということです。公園などの遊び場へは車でなければ行くことができません。徒歩または自転車で気軽に行ける距離に1つでも公園があればなあ、と日々感じています。

私の住んでいる三芳地区は9月から子ども園になります。それにあたり、現幼稚園または保育園の遊具(園庭)を公園として残すことはできないでしょうか。また、現在月1回の園庭解放の日数を増やすことはできないでしょうか。園庭解放日を増やすことは、未就園児に遊びの場を提供し、体力の向上を図るだけでなく、入園への抵抗を減らし、スムーズな園生活をスタートさせるうえでも有効な手段ではないかと思えます。

子ども達の体力低下が叫ばれている現代、子ども達が外でのびのびと遊べる環境、スペースを確保してあげることも必要だと思います。ぜひご検討下さい。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のまちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木 28 番地  
議会広報編集特別委員会

TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595

## 高齢化社会だからこそ

## 若い世代を 前面に



小川 伸二さん  
(白浜地区)

ある日ふと南房総市の人口はどうなっているんだろうと思い、市のホームページで人口統計を調べてみました。なんと、平成22年時点で65歳以上の人口(高齢化率)が全体の37%を超えています。

世界で一番高齢化が進む日本の平均が24.1%で、それを南房総市は遥かに上回るのですから近い将来、各地域や集落を維持していくのも大変になると心配になりました。

しかし、だからこそ、現在そしてこれから地域を支える若い世代を元気づける為に、この世代をメインターゲットにした前向きで楽しい施策やイベントを作ってほしいと思います。少しくらい遊び心があってもいいじゃないですか。年配の方には少し目をつぶっていただいて(笑)。合併後8年経ちますが、若い世代なら誰もが知り合いかといえばそんなことはありません。新たな取組みにより旧町村の垣根を越えて交流が進めば、ヒトやモノ、コトが行き来し市内が活性化します。受け身になりやすい高齢化社会にとってもプラスです。

過疎化だ田舎だと縮こまらず、交流を広げ人を知ることも市民の豊かさに繋がると思うので、ぜひご一考をお願いします。

### 3 期目始動

# 更なる市政発展に 向けての新体制

新たな南房総市議会の構成は、以下の通りとなります。

みんごと  
みんごと  
みんごと  
南房総市  
ここが  
変わる！

## 議会構成

議会議長 栗原 保博	副議長 鈴木 直一	常任委員会 総務委員会 (7人)	委員長 高木 幹男	副委員長 川崎 慎一	委員 木曾 貴夫 羽山 和夫 川名 晴作 飯田 彰一 平川 幸男	福祉委員会 (7人)	委員長 青木 建二	副委員長 長谷川 博	委員 青木 正孝 川上 清 鈴木 直一 安田美由貴 阿部美津江
---------------	--------------	---------------------	--------------	---------------	---	------------	--------------	---------------	--



## 産業委員会 (6人)

委員長 寺澤 利郎	副委員長 峯 隆司	委員 真木 利幸 辻 貞夫 関 壽夫 栗原 保博
--------------	--------------	--------------------------------------

## 議会運営委員会 (7人)

委員長 羽山 和夫	副委員長 飯田 彰一	委員 青木 正孝 寺澤 利郎 青木 建二 長谷川 博 高木 幹男
--------------	---------------	---

## 千葉県後期高齢者医療 広域連合議会議員 (1人)

青木 建二

## 鋸南地区環境衛生組合 議会議員 (5人)

木曾 貴夫	辻 貞夫	鈴木 直一	長谷川 博	川崎 慎一
-------	------	-------	-------	-------

## 三芳水道企業団議会議員 (4人)

真木 利幸	川名 晴作	関 壽夫	阿部美津江
-------	-------	------	-------

## 安房郡市広域市町村圏事務 組合議会議員 (2人)

関 壽夫	栗原 保博
------	-------

6月定例会は  
6月12日 (木)

午前10時から  
予定しています



傍聴手続きは簡単!!  
市役所2階で住所・氏名  
を書くだけです。

## 編集室より

### 新広報編集 委員紹介

このたびの改選  
で広報編集特別委  
員会も構成が変わ  
りました。

6月定例会からは、  
このメンバーでより分  
かりやすい紙面づくりに  
努めますので、よろ  
しくお願いたします。

委員長 川上 清	副委員長 峯 隆司	委員 飯田 彰一 長谷川 博 川崎 慎一 安田美由貴 平川 幸男 阿部美津江
-------------	--------------	--

